東北自然歩道マップ

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA

新・奥の細道

一周ルート

②

白砂青松と鳥海山を眺めるみち

Hakusha-seisho-to-chokaisan-o-nagameru-michi

山形県

周辺のアクセスガイド

遊佐までは

・酒田からJR羽越線で遊佐駅まで15分。
・庄内空港より30分。

吹浦までは

・酒田からJR羽越線で吹浦駅まで20分。
・庄内空港より35分。

観光・宿泊のお問合せ	遊佐町観光協会 遊佐町大字吹浦字上川原45	☎0234—77—3331
	㈶遊佐町観光開発公社 遊佐町大字吹浦字西浜2-69	☎0234—77—2240
交通のお問合せ	JR遊佐駅 遊佐町大字遊佐町字石田35	☎0234—72—2036
	JR吹浦駅 遊佐町大字吹浦字上川原45	☎0234—77—2514
コースのお問合せ	遊佐町役場商工観光課 遊佐町大字遊佐町字舞鶴211	☎0234—72—3311
	山形県環境保護課 山形市松波2-8-1	☎0236—30—2207

表紙の写真は、吹浦と鳥海山（写真提供：コマツコーポレーション）

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA

GUIDE

みどころ案内

吹浦駅を出発点として、日本海に向かうと夕日の美しい海岸線、そして約250年前より先人たちが冬期間の北西の風による飛砂から遊佐郷民を救うために植林し続け、一大美林を形成したみごとな松林と出会います。風の音、波の音、そして松林の中の木漏れ日は、歴史の深さと自然のすばらしさを体感させてくれます。十里塚海岸から出羽富士と呼ばれる秀峰鳥海山（2,236m）と庄内平野の田園風景を見渡しながら歩くと天保義挙を伝える史跡「玉龍寺」があり、せせらぎの美しい「八面川（やつめがわ）遊歩道」を通ると終点の遊佐駅に到着します。まさに雄大な自然と先人の偉業に感動を覚えるみちです。

西浜海水浴場 Nishihama-kaisuiyokujo

東北随一と言われる広さを誇り、日本海へ沈む夕日は絶景です。海水浴場は例年7月19日から8月20日まで開かれ、シーズン中には20万人を超える人出でにぎわいます。

西浜海水浴場

西浜キャンプ場 Nishihama-camp-jo

樹齢140余年の黒松林の一角に、1,000名を超える収用が可能なキャンプ場があります。中には炊事可能なサニタリーハウスと水洗トイレがあり、夏休み期間中は連日家族連れでにぎわっています。西浜海水浴場まで徒歩10分、鳥海温泉「あぽん西浜」まで徒歩3分の距離にあり、また、コテージも6棟あります。（H9・4月オープン）

西浜キャンプ場

鳥海温泉「あぽん西浜」 Chokai-onsen "Apon-nishihama"

出羽富士鳥海山のふもと黒松林の海浜に湧き出た温泉です。「あぽん」とは、この地方で母親がおさな子と一緒におふろに入ることを意味する方言です。泉質は、海水の成分に似た食塩を含むナトリウム塩化物泉（食塩泉）で、約38.5度、毎分800リットルの豊かな湧出量を誇っています。また、この種の温泉は保温効果がよく、「温まる湯」「熱の湯」として広く知られています。料金は大人350円、子供170円、営業時間は午前6時から午後10時までです。なお、休館日は毎月第2・第4月曜日です。

鳥海温泉「あぽん西浜」

遊佐町夕日まつり スーパー・サンセットカーニバル in YUZA Super sunset carnival in YUZA

毎年7月29日に開催される「遊佐町夕日まつり」は、イベント動員数が3万人を越え、県内外で真夏のスペシャルイベントとして定着しています。昼に行うアマチュアバンドコンテストやビーチバレー大会等、また、夜にはFM山形の公開生放送やアーティストのコンサート、花火大会が開催されています。

玉龍寺 Gyokuryu-ji

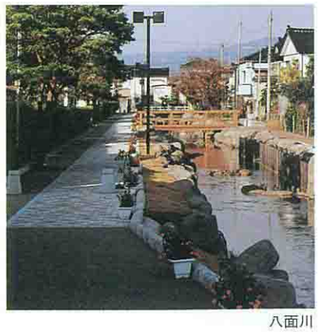
天保十一年（1841）、善政をしき領民に慕われていた庄内藩主酒井左衛門慰忠器が突如越後七万石の長岡へ転封（てんぷう）を命ぜられました。この悲報が伝わると、領民の間に「百姓といえども二君に仕えず」の旗じるしの下、猛然たる阻止運動が起こりました。特に玉龍寺の文隣（ぶんりん）和尚はその指導者として活動し、決死の覚悟で将軍への直訴を重ね、遂に幕閣の意見をかえさせました。転封の中止は江戸幕府はじまって以来のことで、玉龍寺の境内の載邦碑（さいほうのひ）と文隣碑（ぶんりんのひ）は、この義挙（ぎきょ）を永久に伝えるものです。また、毎年7月16日には義民の遺徳をしのぶ載邦碑祭が行われています。

玉龍寺

※転封……江戸時代に行われた大名の領地を替える事
※義挙……正義のために事を起こす事

八面川遊歩道 Yatumekawa-yuuhodo

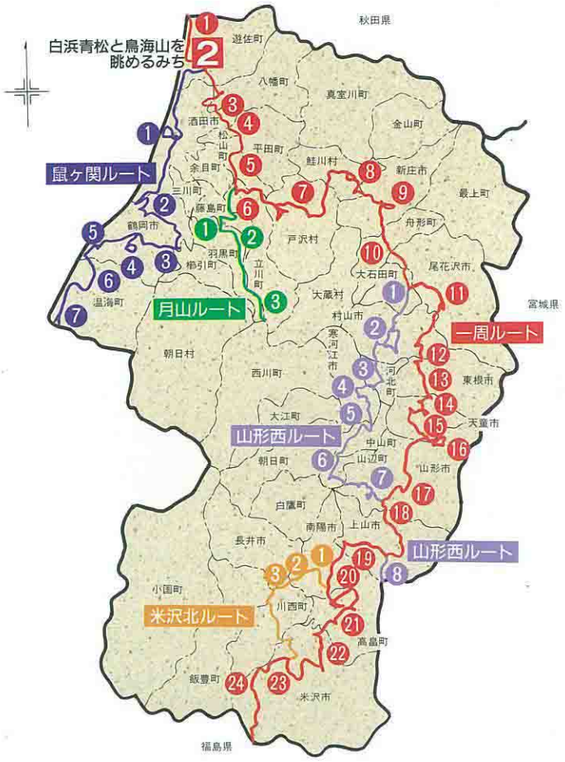
八面川は遊佐町の中心部を流れ、古くから農業用及び生活用水として利用されてきました。駅前通りから1,218mの部分を「水に親しむゾーン」、「生態系保護ゾーン」、及び「この両面を持つ多様性ゾーン」の三区に分けて、施設管理と自然環境の調和を図り、景観や親水機能にも配慮し整備されています。



八面川

YAMAGATA MAP

東北自然歩道（新・奥の細道）ルート図



"新・奥の細道"とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

"新・奥の細道"は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この"新・奥の細道"は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ケ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この"新・奥の細道"を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。

この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発！

おねがい

・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
・案内板や休憩所はみんなのものです。大切にしましょう。
・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
　そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金還元融資を受けてつくられました。